



ヒツジのオレンジ看板が目印

【大田・型枠大工・高村信一通信員】JR蒲田駅西口を出て大城通りの方面へ向かって日本工学院近くのセブンイレブンの路地裏に入ってすぐ、オレンジの看板が目印の「ヒツジキッチン」。路地裏の目立たない所にあるので、看板を見逃すと通り過ぎてしまう

6年前、組合の役員をするようになり、この路地裏を通るようになってから、いつも気になっていたオレンジの看板。その後知人の後輩の店と知り、いざ入店。

路地裏の景観とは違って中に入ると木目調のカウンター

ヒツジキッチン

蒲田駅西口
徒歩4分



路地裏のイタリアン

300gハンバーグが人気

とオレンジ色の高椅子8席が目に入り、全体的に西洋風でおしゃれ感たっぷり。蒲田とは思えなく、とてもいい感じ。客層も20代から70代と幅広くたれでも気軽に入れる雰囲気のお店です。

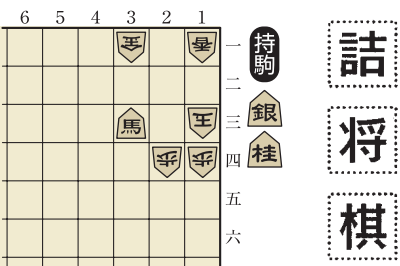
メイン料理はイタリアンで、ピザやパスタの定番料理のほかおつまみ系のメニューも豊富です。そのほか海の物、山の物を使った旬の食材、その時期でしか食べられない季節感たっぷりの創作料理もおすすです。ワインの種類も多数ありますが、

チョイ飲みだけでもOK。一番の人気は300gの大きなハンバーグ。ナイフを入れた先から肉汁がたっぷり、是非一度お召し上がりください。

〈メニュー〉

生ビール	550円
グラスワイン	500円
サワー各種	400円
大きなハンバーグ	980円
カルボナーラ	880円
マルゲリータ	700円
温野菜アンチョビソース和え	700円
トマトロースト	700円
洋風牛すじ煮込み	700円
豚肉と鶏レバーのパテ	600円
トリッパのトマト煮	600円

その他メニュー多数あり。営業時間 17時～24時（ラストオーダー23時）定休日 火曜日 大田区西蒲田5-19-14 ☎3736-5602



詰将棋

チヨット一服 (964)

中国の研究所でクロン猿が作られて話題となったが、科学の素人でも出来るクロン実験がある。植物の挿し木や接ぎ木だ。観葉植物などで試した人も多いのではない。か。接ぎ木で実った果実など実際に食しているものもあり、この技術は人々の暮らしに

欠かせない。

春を彩るソメイヨシノもクロンだという。クロンだから桜前線のように開花予想ができるのだ。ソメイヨシノは人の手を経なくては増えていくことができない。たまには、自ら子孫を残さないソメイヨシノのはかなさに思いを寄せて花見をするのも良いかもしれない。

昭和41年に土建に入り、半世紀が経ちました。人は物事に興味がなくなると行動に移すことが出来ません。建築職人は当時、「ケガと弁当は手前持ち」と言われていた時代、日雇健康保険を知り、その魅力に惹かれて組合に加入しまし



大工 北林正成

健保や協定賃金で 希望くれた東京土建

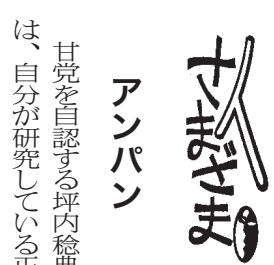
た。昭和42年5月に多摩西部支部が結成され、そこから組合運動に参加して、教えられた事を学んで伝え、伝えて学びました。

一つ目の忘れられない大きな出来事は、昭和45年に私達の命の綱、日雇健保が廃止になり、大きな反対運動を起した。立川市役所前広場に東京土建の組合員が集い、支援組合の旗が30本以上立て各分会の炊き出し協力のもとで、1週間の徹夜の座り込み抗議行動を行ない組織の力

に感動しました。

続いて起きた忘れられない大きな出来事は、その後の自分たちの働き方、くらしを左右する協定賃金要求運動です。建築職人の賃金日当を上げるために協定賃金要求とビラを電柱に貼る運動を大きく繰り広げ、それが一般の人々の目に留まり、その都度、テレビや新聞など複数のメディアで大きく取り上げられ、協定賃金要求運動の成果を勝ち取ることが出来ました。このことは、何の保障もなく苦しんでいた多くの建設労働者たちに大きな希望を与え、その後の様々な要求運動・要求実現に大きな力となって未来に繋げる礎となりました。

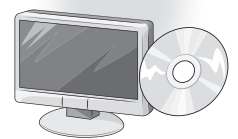
要求運動を推し進め、自分達が築いた東京土建組合をこれからもしっかりと守り見守って、大きく発展することを願っております。(多摩西部)



岡子規がアンパン好きだったと知って、まねをしてアンパンを食べているうちに、朝飯はアンパンでよいと決めてしまうほど、大好きになってしまった。

ある年、長野で続けて3回の講演をしたときに1回目で見学が5個用意されたが、その講演でアンパンが好きだと話すと、2回目の講演では12個、3回目には17個の土地の自慢のアンパンが用意された。

DVD ブルーレイ



北海道・常呂(ところ)町の女子高生、伊藤和子(加藤ローサ)が男子日本代表として長野五輪に出場した

シムソンズ

監督 佐藤 祐市

実話に基づくカーリング青春ドラマ

DVDのパッケージがとっても可愛いですが、作品の中の4人もそれぞれにキャラが立っていて可愛くて魅力があります。またコーチの大宮平太を演じる大泉洋の独特のアクの強さがはまっていて「かっこいいな、この人」って思いました。

学生と練習試合の後、チームは解散の危機に追い込まれます。バラバラになった4人ですが、何かに引き寄せられるかのように、海辺に集まって意気投合するシーン、加齢とともに弱った涙腺が持ちませんでした。「青春っていいな」って本当に思える映画です。



【西多摩・瓦・高野初雄通信員】2月に行なわれた平昌オリンピック。冬季五輪で史上最多、13個のメダルを獲得した日本選手の方々の活躍もあり、多くの感動を味わうことができた。期間終盤には、「そだねー」もぐもぐタイムが話題の中心になり、日本列島がカーリング女子に染まったように思います。

2006年公開の「シムソンズ」は、カーリングを題材にした日本映画で、2002年のソルトレイク五輪に女子日本代表として出場した「シムソンズ」という実在のチームがモデルになっています。